

宇陀市立病院 外国人留学生を採用

奈良東病院グループ吐山学園 との連携事業

市立病院では、新型コロナウイルスの影響や看護助手の減少による業務量の増加により看護士の確保に苦慮しています。こうした状況を改善するため、日本と海外の架け橋になるという理念のもと令和2年に開校した奈良東病院グループの吐山学園（奈良市都祁吐山町）で日本語と福祉介護を学ぶ留学生3人を看護助手として8月1日より採用しました。



タイからの留学生、左から
カノックワンさん、ラリンパットさん、ピヤチャットさん

問 市立病院経営企画課 (82・0381)



早く仕事に慣れるよう、毎日頑張っています。

メリットある4者連携

この連携により市立病院は、看護助手不足の解消につながります。宇陀市は当学園の留学生の多くが市内に在住していることから市内の賑わいと、人種や文化、宗教、言語など多様な価値観を取り入れることができます。吐山学園は、近隣中学校病院である当院での勤務を一つの魅力として発信できます。留学生にとっては、当院での勤務で患者さんや職員と交流することやコミュニケーション能力の向上や日本の文化・習慣などの取得ができるなど、4者にとってメリットがあります。留学生は今後、看護助手として病室の清掃や、食事の配膳などの仕事に従事します。

第一生命保険株式会社と 包括連携協定を締結

問 総合政策課 (82・1362/IP88・9074)



協定書を手にする第一生命保険株式会社
奈良支社 布崎支社長(左)と金剛市長

市では、「みんなが生きがいをもって暮らせる魅力ある健康なまち」の実現に向けて様々な事業に事業者とも連携しながら取り組んでいます。この取り組みの一環として、地域に根差した生命保険会社と市が互いの知恵や情報、技術を共有し連携・協力することにより、健康なまちを目指すため、7月29日(金)、第一生命保険株式会社との間に、包括連携に関する協定を締結しました。

この協定は、第一生命保険株式会社が考える地域の方々と共生・共存によるサステイナビリティ(持続可能な)社会の実現に向けた取り組みが当市の目指すまちの実現に向けた取り組みと合致したもので、今後、様々な分野において連携・協働し地域の一層の活性化と市民サービスの向上を目指していきます。

◆連携事項

- ・健康増進に関すること
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・子育て支援、保育対策
- ・青少年育成・教育
- ・高齢者支援
- ・スポーツ振興
- ・産業支援・中小企業支援
- ・環境保全
- ・市政情報の発信

併せて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた地域支援として、市内小・中学校へのアルコールジェルを寄贈いただきました。

新型コロナウイルス 4回目接種のお知らせ



接種対象者拡大について

【対象者】

- ① 60歳以上の方
- ② 18歳～59歳の基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認められた方
- ③ 18歳～59歳の医療従事者の方、高齢者施設等の従事者の方(事前に接種券発行申請が必要です。)

【使用するワクチン】

ファイザー社製ワクチンまたはモデルナ社製ワクチン(従来株のみのワクチン)

【接種方法】

◆集団接種
場所：総合体育館
9月の日程：4日(日)10日(土)
17日(土)24日(土)

使用するワクチン：モデルナ社製ワクチン(従来株のみのワクチン)
※ワクチンは供給量により変更する場合があります。使用するワクチンはホームページおよび接種日時案内時にお知らせします。

◆個別接種
使用するワクチン：ファイザー社製ワクチン(従来株のみのワクチン)
※市内接種医療機関は接種券一体型予約票と同時に送付している一覧表をご覧ください。お問い合わせください。

問 健康増進課 (82・3692/IP88・9087)
※8月17日現在の状況を掲載しています。

◆個別接種
使用するワクチン：ファイザー社製ワクチン(従来株のみのワクチン)

※市内接種医療機関は接種券一体型予約票と同時に送付している一覧表をご覧ください。お問い合わせください。

オミクロン株対応ワクチンの接種について

国は、初回接種を終了した方を対象に「オミクロン株対応ワクチン」による追加接種を予防接種法に基づき予防接種に位置づける方向で検討することとしました。オミクロン株対応ワクチン接種の実施やその対象者、接種間隔等の接種方法については、今後得られるデータや諸外国の動向等を踏まえ、引き続き国の分科会で審議することとしています。市では国の方針が決定次第、速やかに広報うだやホームページ等でお知らせします。

新型コロナウイルス接種に関するお問い合わせ
市新型コロナウイルス接種対策室
☎96・9030/FAX82・7234
午前9時～午後4時

広報うだがスマホでいつでも見られる



手話の扉

指文字は、一瞬がいのある人とのコミュニケーションが「ドブック」に掲載されています。指文字に挑戦してみよう。



第26回

パソコン



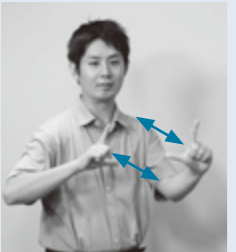
左手で指文字の「パ」を表し、右手の5指でキーボードを打つぐさ

スマートフォン



左手の平を上に向け、右人差し指を斜め前に2回程スライドさせる

LINE (ライン)



両手の指文字「L」を胸の前で交互に動かす

メール



右手で指文字の「メ」を表し、前後に往復させる

インターネット



右手で指文字の「イ」を表し、握った左手を1周させる